

橋梁付属物

橋梁関係で
必要な付属物は
当社にて
揃います!!

AOIベアリングパッド[®] アンカーバーセット

橋梁の支承部には荷重伝達・変位追従などの機能を保持することが要求されます。「AOIベアリングパッド」は加硫ゴムと補強材からなる支承材であり、ゴムの弾性によって優れた耐荷性や緩衝性を有しています。

「アンカーバーセット」はアンカーキャップ、アンカーバー、防食充填材を組み合わせたもので、防食性および緩衝性に優れています。アンカーバーセットは現場充填用材料と充填完了品に対応しております。



特長



永年の実績



桁の伸縮、桁端の回転を吸収

桁の伸縮、桁端の回転を自在に吸収します。



高い衝撃吸収性

衝撃吸収性が橋台、橋脚を衝撃から守ります。



メンテナンスが容易(ベアリングパッド)

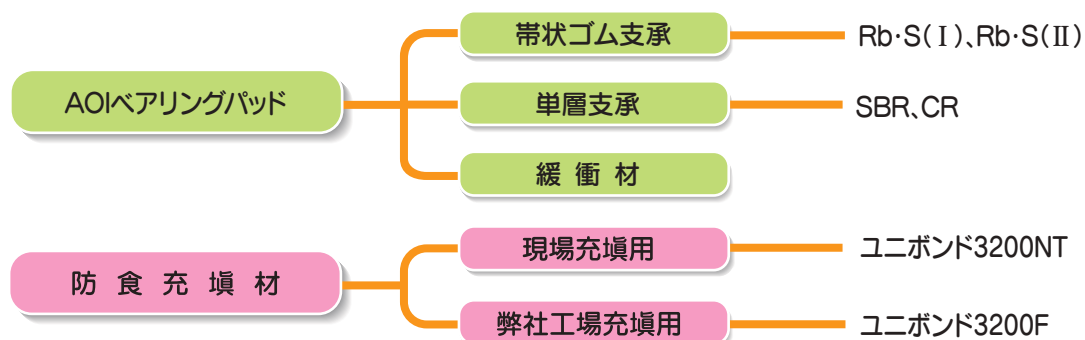
他の支承に比べ、経済的で、かつ、メンテナンスが容易であります。



日本道路協会規格に適合(ベアリングパッド)

道路橋支承便覧のゴム材料規格に適合します。

品 種

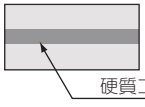
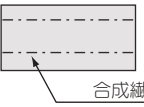

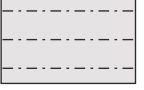
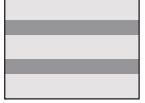



AOI Chemical Inc.

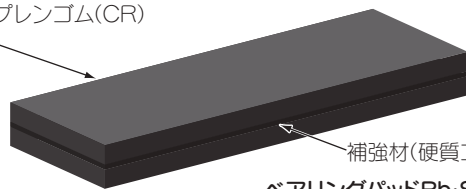
種類と用途

種類		弾性ゴムの種類		補強材	主な用途
		材料の種類	弾性係数		
帯状ゴム 支承	Rb・S(I)	クロロプレングム	G10	硬質ゴム	・プレスラブ桁中空床版橋 ・踏掛版
	Rb・S(II)			ポリエステル繊維	
単層ゴム 支承	SBR	スチレン・ブタジエンゴム	—	—	・ヒンジ等
	CR	クロロプレングム	G10	—	・短支間橋梁の支承材
緩衝材		クロロプレングム	—	—	・落橋防止構造等の緩衝材

帯状ゴム支承

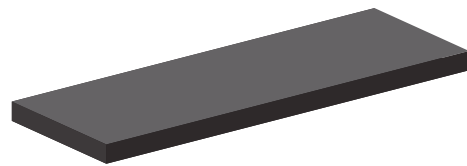
Rb・S(I)				Rb・S(II)			製品長 (mm)	許容支圧 応力度 (N/mm ²)
製品厚 (mm)	断面図	ゴム厚 (mm)	硬質ゴム 積層数	製品厚 (mm)	断面図	合成繊維 積層数		
23		10×2層	1層	20		2層	1000	2.5
33		15×2層	1層	30		3層		
42		12×3層	2層	36		3層		

クロロプレングム(CR)



ベアリングパッドRb・S

補強材(硬質ゴム又は合成繊維)



ベアリングパッドCR

単層ゴム支承 SBR、CR

品種	標準厚み(mm)	製品長(mm)
SBR	10、20、30	1000
CR	10、20、30	1000

※上記以外のサイズも製造可能です

硬質ゴム(Rb・S(I)用補強材)

項目	単位	社内規格値
硬 さ	—	A95±5
引張強さ	N/mm ²	12以上
伸 び	%	30以下

緩衝材

項目	単位	社内規格値
材 質	—	クロロプレングム
許容支圧応力度	N/mm ²	12(参考値)
硬 さ	—	A55±5
伸 び	%	440以上
引 張 強 さ	N/mm ²	15以上
標 準 厚 み	mm	—
製 品 長	mm	—



▲踏掛版へAOIベアリングパッドとアンカーバーセットの設置状況

規格物性

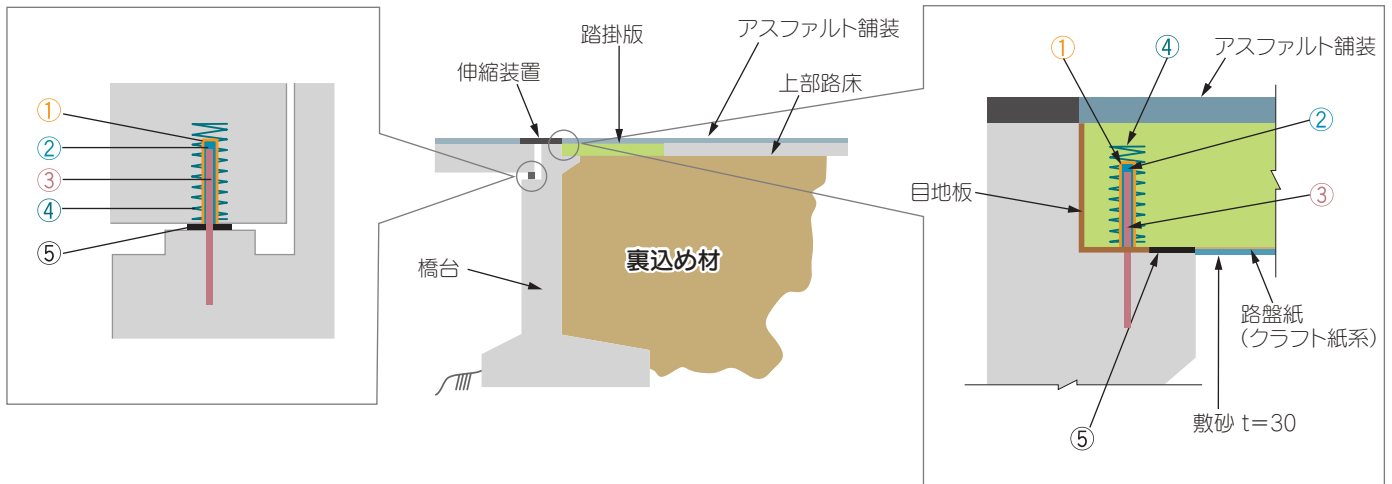
項目		単位	社内規格値※2		
			CR(クロロプレンゴム)	SBR(スチレン・ブタジエンゴム)	
基本物性	硬さ	—	A60(参考値)※1	A65±5	
	引張強さ	N/mm ²	15以上	—	
	破断時伸び	%	450以上	—	
老化耐久性	老化試験	25%伸張応力変化率	%	-10~+100	-10~+100
		伸び変化率	%	-50以上	-50以上
	圧縮永久ひずみ率	%	35以下	50以下	
	耐オゾン性	—	肉眼観察で、亀裂のない事	肉眼観察で、亀裂のない事	
	耐水性(質量変化率)	%	10以下	—	
	耐寒性	℃	-40以下	—	

※1:CRに関しては硬さ規格値が設定されていません(道路橋支承便覧)。

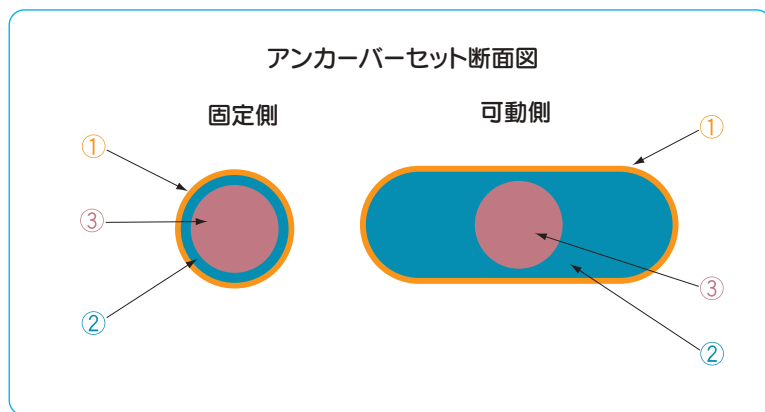
※2:社内規格値は、日本道路協会発行の道路橋支承便覧に準拠。

アンカーバーセット

構造例



アンカーバーセット断面図



- ① アンカーキャップ(SGP)
- ② 防食充填材
ユニボンド3200NT
ユニボンド3200F
ボンドシールS-1401
- ③ アンカーバー
- ④ スパイラル筋
- ⑤ AOIベアリングパッド

※アンカーバーセットの防食充填材の充填材加工は弊社工場にて承っています。

※固定側に関しては、防食充填材を充填済みタイプの「AOIワンキャップ」(現場でアンカーバーに差込むタイプ)もあります。

防食充填材(ユニボンド®)

ユニボンド3200NT

硬化物色: クロ
 混合比 主剤:硬化剤=1:4(重量比)

※現場充填用

ユニボンド3200F

硬化物色: クロ
 混合比 主剤:硬化剤=1:1(体積比)

※弊社工場充填用

特長

優れたゴム弾性

耐水性、耐油性、柔軟性、防食性に優れ、低温下においても、そのゴム弾性を有します。

優れた接着性

接着性に優れ、高温下、低温下においてもアンカーバーの動きに追従し、水密性を保ちます。

耐老化性に優れる

硬化後の収縮が無く、耐候性、耐老化性に優れます。

一般物性

試験項目	単位	規格値※1	
		3200NT	3200F
外観	—	クロ	クロ
主成分	—	ハンタルウレタン	ハンタルウレタン
混合割合(主剤:硬化剤)	—	1:4(重量比)	1:1(体積比)
可使時間(23℃)	夏用	90±30	30±15
	冬用	40±20	
硬化時間	夏用(23℃)	12以内	3以内
	冬用(15℃)		
抗張力	N/mm ²	1.0以上	0.5以上
伸張率	%	900以上	800以上
接着力	N/mm ²	0.3以上	0.3以上
流動性	—	半ノンサグ	自己水平性

※1:アオイ化学工業(株)社内規格

使用上の注意(ユニボンド3200NT)



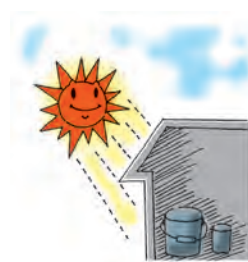
- 主剤・硬化剤の混合は十分に行ってください。混合が不十分であったり、主剤・硬化剤の混合割合が異なると未硬化の要因となります。
- 使用した器具は硬化する前に溶剤などで洗浄して下さい。
- 使用前に製品添付の取扱い説明書を確認して下さい。
- その他安全性に関する詳細は、安全データシート(SDS)を確認して下さい。



保管上の注意(ユニボンド3200NT)



- 主剤は湿気を嫌いますので、封を開けたまま放置しないで下さい。封を開けた場合、その日のうちに使用して下さい。万が一表面に薄い被膜が生じた場合はその被膜を取り去って使用しても差し支えありません。
- 製品は直射日光を避け、冷暗所に保管して下さい。
- 出来るだけ皮膚に付けないように注意し、もし付いた場合は溶剤等で拭き取った後、石鹸で良く洗って下さい。



荷姿

品 種	荷 姿	消防法危険物情報
ユニボンド 3200NT(クロ)	5kg/セット 主 剤:1kg/袋 硬化剤:4kg/缶	主 剤:危険物第四類第4石油類 硬化剤:非該当



ユニボンド3200NT

アオイ化学工業株式会社

本社/〒731-0141 広島市安佐南区相田1丁目1番26号 TEL(082)877-1341(代)
 http://www.aoi-chemical.co.jp FAX(082)879-7260

東北支店/TEL(022)384-3171(代) FAX(022)382-1260	広島工場/TEL(0826)46-3511(代) FAX(0826)46-2843
関東支店/TEL(03)3993-9311(代) FAX(03)3993-9315	埼玉工場/TEL(048)584-2511(代) FAX(048)584-2510
北陸支店/TEL(025)280-0131(代) FAX(025)281-8338	北京支社/TEL+86(10)-65584184 アオイテクノサービス(株)/TEL(082)877-0017(代)
中部支店/TEL(052)332-5611(代) FAX(052)332-5615	アオイコーポレーション(株)/TEL(082)877-7336(代)
近畿支店/TEL(06)6631-2060(代) FAX(06)6631-2170	アオイドリーム(株)/TEL(082)831-1345(代)
中四国支店/TEL(082)877-7171(代) FAX(082)877-5280	台湾/奥徳化学建材股份有限公司
九州支店/TEL(092)623-5556(代) FAX(092)623-5559	シンガポール/AOI KAGAKU(SINGAPORE) PTE.LTD. TEL(65)6659-1137(代)